

令和6年度技術講習会「残留農薬分析技術研修」開催のご案内

FAMIC 農薬検査部では、農林水産省から指示を受けて国内産農産物における農薬の使用状況や残留状況の調査（残留農薬分析）を行っています。

本年度技術講習会は、この残留農薬分析を取上げ、農薬業界や食品関連産業等に携わる方に加え、地方公共団体の食品衛生監視業務や病害虫防除業務を担う方のうち残留農薬分析に関する技術的な知見を得たい方を対象に、残留農薬分析の知識や技術の習得を支援するための研修を下記のとおり開催いたします。

記

- ◎ **開催日時** 令和6年12月11日（水）～13日（金）3日間
- ◎ **開催場所** 農林水産消費安全技術センター農薬検査部
（東京都小平市鈴木町2-772）
- ◎ **対象者** さいたま本部及び横浜事務所管内（茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県、静岡県）において、残留農薬分析に関する技術的知見を得たい方
 - 農薬業界、食品関連産業等に携わる方
 - 食品衛生監視業務や病害虫防除業務を担う職員等で残留農薬分析に係る業務を担う方
- ◎ **定員** 6名（先着順）
- ◎ **講習受講料** 52,500円
- ◎ **内容** 残留農薬分析技術研修
 - ① 業務説明、分析技術の基礎等（講義）
 - ② 抽出、精製、機器分析、解析等（実技）
 - ③ 質疑応答、まとめ（講義）



◎ 参加のお申込

① 申込方法

受講をご希望の方は、令和6年11月27日（水）までに FAMIC ホームページからの申し込みフォーム、Eメール又はFAXのいずれかによりお申し込みください。

※ FAMIC ホームページ>行事・講習会等 : <http://www.famic.go.jp/event/index.html>

※ 電話でのお申し込みはご遠慮願います。

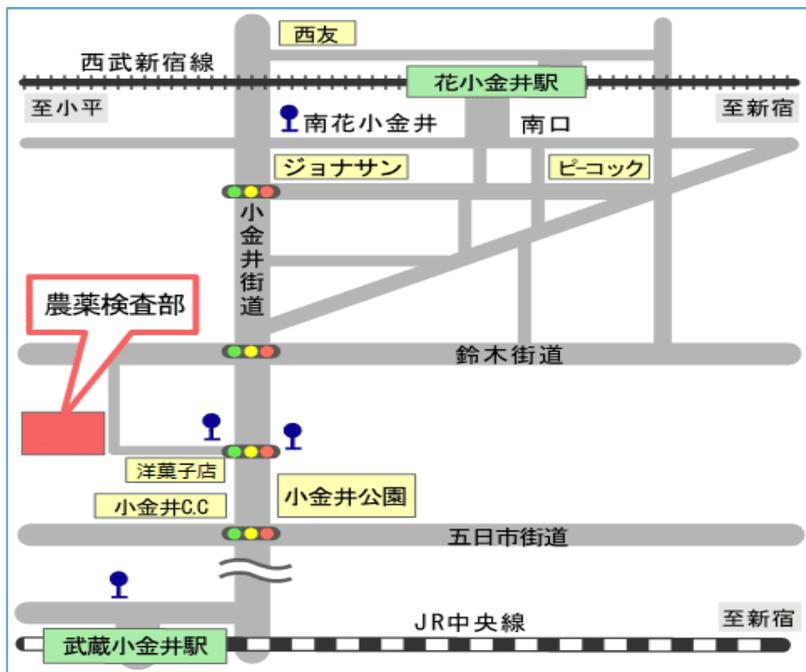
※ 複数名でのご参加を希望される場合も、必ずお一人様、1件ずつお申し込みください。

※ 後日、講習受講料の振込先等を記載した「受講通知書」を郵送でお送りいたします。

② 申込締切

令和6年11月27日(水) (定員に達し次第応募を締め切ります。)

◎ 交通案内



<会場までのアクセス>

- ① JR中央線「武蔵小金井駅」、北口「2番」「3番」バス乗り場から乗車10分「小金井公園北」下車徒歩2分
 - 西武バス 2番乗り場
「東久留米駅西口(前沢宿経由)」行き【武12】、「清瀬駅南口」行き【武13】、
 - 西武バス 3番乗り場
「滝山営業所」行き【武15】、「東久留米駅西口(錦城高校前経由)」行き【武21】
- ② 西武新宿線「花小金井駅」、南口徒歩3分「南花小金井」バス停から乗車5分、「小金井公園北」下車徒歩2分
 - 西武バス「武蔵小金井駅」行き【武12、武13、武15、武21】
- ③ 西武新宿線「花小金井駅」徒歩15分

※ 駐車場の用意はありませんので、公共交通機関のご利用をお願いします。

<お問い合わせ及び申込み先>

独立行政法人農林水産消費安全技術センター (FAMIC) 企画調整部 交流技術課

担当：青柳、藤河

〒330-9731 埼玉県さいたま市中央区新都心2-1 さいたま新都心合同庁舎検査棟

TEL：050-3797-1844 (直通) FAX：048-600-2377

メールアドレス：gijutsu_kosyu@famic.go.jp

開 催 要 領

- 1 名称 令和6年度技術講習会「残留農薬分析技術研修（講義・実技）」
- 2 目的 FAMIC 農薬検査部では、農林水産省から指示を受けて国内産農産物における農薬の使用状況や残留状況の調査（残留農薬分析）を行っている。
本年度は、この残留農薬分析を取上げ、農薬業界及び食品関連産業等に携わる方に加えて、地方公共団体の食品衛生監視業務や病害虫防除業務を担う方等も広く対象とすることとし、これらの方で残留農薬分析に関する技術的な知見を得たい方を対象に、残留農薬分析の知識・技術の習得を支援することを目的とする。
- 3 実施年月日 令和6年12月11日（水）～12月13日（金） 3日間
- 4 実施場所 独立行政法人 農林水産消費安全技術センター農薬検査部
（東京都小平市鈴木町 2-772）
- 5 対象者 さいたま本部及び横浜事務所管内（茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県、静岡県）において、残留農薬分析に関する技術的な知見を得たい方（農薬業界、食品関連産業等に携わる方及び地方公共団体の食品衛生監視業務や病害虫防除業務を担う方等）
- 6 定員 6名
- 7 講習受講料 52,500円

8 講習等の内容

【1日目】

月 日	時 間	講 習 等 の 内 容	講 師 等
12月11日 （水）	10:00 ～10:10 （10分）	開会挨拶 オリエンテーション	農薬検査部長 農薬実態調査課長
	10:10 ～12:00 （110分）	【講義】「残留農薬分析技術研修」 業務説明、分析技術の基礎等	農薬実態調査課 担当者

	12:00 ～13:00	昼食 (60分)	
	13:00 ～14:50 (110分)	【実技】「残留農薬分析技術研修」 抽出・精製	農薬実態調査課 担当者
	14:50 ～15:00	休憩 (10分)	
	15:00 ～17:00 (120分)	【実技】「残留農薬分析技術研修」 抽出・精製	農薬実態調査課 担当者

【2日目】

月 日	時 間	講 習 等 の 内 容	講師等
12月12日 (木)	10:00 ～12:00 (120分)	【実技】「残留農薬分析技術研修」 抽出・精製	農薬実態調査課 担当者
	12:00 ～13:00	昼食 (60分)	
	13:00 ～14:50 (110分)	【実技】「残留農薬分析技術研修」 抽出・精製	農薬実態調査課 担当者
	14:50 ～15:00	休憩 (10分)	
	15:00 ～17:00 (120分)	【実技】「残留農薬分析技術研修」 抽出・精製	農薬実態調査課 担当者

【3日目】

月 日	時 間	講 習 等 の 内 容	講師等
12月13日 (金)	10:00 ～12:00 (120分)	【実技】「残留農薬分析技術研修」 機器分析、解析等	農薬実態調査課 担当者
	12:00 ～13:00	昼食 (60分)	
	13:00 ～14:50 (110分)	【実技】「残留農薬分析技術研修」 機器分析、解析等	農薬実態調査課 担当者
	14:50 ～15:00	休憩 (10分)	
	15:00 ～16:50 (110分)	【講義】質疑応答・まとめ	農薬実態調査課 担当者
	16:50 ～17:00	閉会	農薬実態調査課長

FAX：048-600-2377
メールアドレス：gijutsu_kosyu@famic.go.jp

令和6年度技術講習会受講申込書

(開催日：令和6年12月11日(水)～13日(金)、会場：東京都小平市)

勤務先名			
所属部署名			
(ふりがな) 氏名			
連絡先	電話番号		
	FAX番号		
	受講通知書 送付先住所	(〒 -)	
	E-MAIL		
請求書発行の要 否(○を付けて ください)	要	公印の要否(○を付けて ください)	要 否
		請求書の宛名を記入 してください	
	否		
連絡事項がありましたら簡潔明瞭にご記入願います			

申込締切日：令和6年11月27日(水)

- 定員は6名です。
- 受講者の決定及び受講料の振込みは、「受講通知書」をもってあらかじめ郵送でご連絡いたします。
- 講習受講料は指定口座への事前振込となります。その際の振込手数料はご負担ください。
(振込期限：令和6年12月4日(水))
- なお、地方公共団体におかれましては、事前振込が困難な場合はその旨と具体的な振込日を連絡事項欄に記入してください。また口座振替依頼書が必要な場合もその旨を同欄に記入してください。
- お知らせいただいた個人情報は、今回の講習会のみを使用いたします。
- 当該画面を印刷して上記FAX番号に送信していただくか、申込用紙をPDF化した上で上記メールアドレスにお送りください。
- ※ 受講中に発生した受講者の事故については、当該傷病がFAMIC役職員の故意または重大な過失によるものである場合を除き、FAMICが補償の責を負わないこと、また、受講中に受講者の責に帰すべき事由によりセンターの施設等に損傷を与えた場合は、その損傷の原状回復を受講者の責任において行うことをご了承ください。